

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	住民自治検討事業			720204	担当課	まちづくり推進課	
	開始年度	平成29(2017)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	中田 幸夫		
	歳出費目	款) 総務費	項) 総務管理費	目) 企画費	決算附属資料	72	頁	
	施策の大綱	市民協働の推進			関連計画等	-		
	施策名	新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化する			根拠法令等	福知山市自治基本条例		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	自治基本条例に基づき、市民主体のまちづくりと持続可能な住民自治を推進するための体制を整備していく。						
	対象者	市民	対象者数	79,000	一人当たりコスト	0.03		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (委託先・実施主体等)						
	事業概要	地域で住民自治を担う組織や制度等、支援のあり方について、市民や自治会長、民生委員、地域協議会会長、大学教授等を委員として、議論いただく。 (当初、経営戦略課が住民自治検討事業を予算化、平成30年度から機構改革によりまちづくり推進課が担当課になった。平成30年度は「みんなのまちづくり推進事業」となる。)						
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		報償費		委員謝礼			340	
旅費		委員旅費実費弁償			75			
需用費		消耗品			9			
役務費		郵送料			36			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算…①		0	940	0		
		補正予算等…②		0	△ 123	0		
		繰越し等…③		0	0	0		
	財源内訳	一般財源		0	0	0		
		国支出金		0	0	0		
		府支出金		0	0	0		
		地方債		0	0	0		
		その他特財		0	817	0		
		特定財源名称(H29実績)	地域振興基金繰入金			435	基金繰入金	36 頁
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.2/0	0/0	/	
概算人件費…④		0	1,600	0				
総事業費(①+②+③+④)…⑤			0	2,417	0			
執行状況	執行額…⑥		0	460				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		-	56.3%				
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		地域づくり組織数	件	/	3/3	/		
				/	/	/		
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		会議回数	回	/	6/6	/		
		単位あたりコスト		0.0	76.7			
			/	/	/			
	単位あたりコスト		0.0	0.0				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	各地域の現状と課題を踏まえ、地域づくり組織のあり方や市の支援策を検討する上で重要な会議である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	地域でまちづくり活動を実践されている委員及び大学の教授を委員として、効率的に様々な課題について議論いただいている。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	将来、持続可能な住民自治を推進するためのあるべき姿等の検討について、地域の課題を踏まえ、検討することができている。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	平成29年度から開催する住民自治検討会議において、地域づくり組織の体系や中間支援組織のあり方等、様々な課題を吸い上げることができた。	
	今後の課題及び方向性	本市における今後の住民自治のあり方について検討する住民自治検討会議を継続し、地域づくり組織の体系や中間支援組織のあり方、行政の支援について様々な例を示しながら、具体的な方向性を決めていく。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	<p>所 見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治基本条例の説明や周知が主眼になっており、目的化している。周知は本来手段であり、その先にあるつくり出したい姿(地域の姿)が見えない。</li> <li>・総事業費が1400万円以上かかっているが、主にまちづくり講座の企画にかかっている。庁内の仕組みを改革していくような戦略づくりと実践を</li> <li>・ミッションは、住民と行政の距離を近づけ、圧倒的当事者意識を持ち、住民自治主導、行政補完の協働、社会を作ること(元の自治に戻す)→これを全職員と全住民の共通理解となるような事業を不断に考えることが大事</li> <li>・事業の目的(あるべき姿)が何であり、どういう状態を作り出していきたいのか、担当課だけでなく関係部署はもとより全庁的な構えが求められてくるのではないかと。他自治体等での先進事例を参考に本市にあう仕組みを模索されてはどうか</li> </ul>		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<p>方針区分</p> <p>内 容</p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止  <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替  <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し  <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し  <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し  <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし </p>	平成30年度からみんなのまちづくり推進事業で実施。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	<p>予算額の反映状況(対H30)</p> <p> <input type="checkbox"/> 維持    <input type="checkbox"/> 組替  <input type="checkbox"/> 縮減    <input type="checkbox"/> 廃止/休止  <input type="checkbox"/> 拡充 </p>	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	地域協議会支援事業 (130252)			担当課	まちづくり推進課		
	開始年度	平成27(2015)	終了予定年度	平成32(2020)	作成責任者	中田 幸夫		
	歳出費目	款) 総務費	項) 総務管理費	目) 地域交流推進費	決算附属資料	86	頁	
	施策の大綱	市民協働の推進			関連計画等	-		
	施策名	新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化する			根拠法令等	福知山市自治基本条例		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
基礎情報	事業目的(あるべき姿)	住民を主体とした地域づくり組織が、持続可能な住民自治をめざして地域住民のニーズに沿ったきめ細かな事業展開を行うとともに、行政は地域課題解決に向けたそれらの取組みを支援することにより、地域の活性化と市民協働の推進を図る。						
	対象者	市民	対象者数	79,000	一人当たりコスト	0.37		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (委託先・実施主体等) 三和地域協議会、夜久野みらいまちづくり協議会、大江まちづくり住民協議会						
	事業概要	まちづくり計画に基づき、地域住民のニーズに沿ったきめ細やかな事業展開をめざす3つの地域づくり組織(三和地域協議会、夜久野みらいまちづくり協議会、大江まちづくり住民協議会)に対して交付金を交付する。 (当初、経営戦略課が地域づくり組織支援事業を予算化、平成30年度から機構改革によりまちづくり推進課が担当課になった。平成30年度は「地域づくり組織支援事業」となる。)						
	主な経費と具体的内容(H29実績)	項目		具体的な内容		H29経費		
		地域協議会支援事業交付金		三和、夜久野、大江の地域協議会への交付金		20,483		
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算…①		0	27,461	28,821	29,969	
		補正予算等…②		0	0	0		
		繰越し等…③		0	0	0		
		財源内訳	一般財源		0	0	0	29,969
			国支出金		0	0	0	
			府支出金		0	0	0	
			地方債		0	0	0	
	その他特財		0	27,461	28,821	29,969		
	特定財源名称(H29実績)	地域振興基金繰入金			12,192	基金繰入金	36 頁	
		みらい戦略一括交付金			4,395	府補助金	22 頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.2/0	0.2/0	/	
概算人件費…④		0	1,600	1,600				
総事業費(①+②+③+④)…⑤			0	29,061	30,421			
執行状況	執行額…⑥		0	20,483				
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)		-	74.6%				
業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		地域づくり組織数	団体	/	3/3	/3	9	
				/	/	/		
	活動実績(アウトプット)実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		部会・研修等開催回数	回	/	153/132	/132	154	
		単位あたりコスト		-	133.9			
			/	/	/			
	単位あたりコスト		0.0	0.0				

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域住民のニーズに沿ったきめ細かな事業を展開していくためには、今後ますます地域づくり組織の果たす役割は大きい。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	現在運営されている3地域協議会の現状把握をしながら、住民自治検討会議において他市事例も示しながら、交付金の積算ルールを定めていく必要がある。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	今後の市の財政状況を踏まえながら、旧市内においても地域協議会を設置し、協議会のあり方について様々な角度からの分析が必要である。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	地域協議会の市民主体の住民自治を継続するための活動について支援することができた。		
	今後の課題及び方向性	学識経験者や各関係団体等の代表を委員として、本市における今後の住民自治のあり方について検討する住民自治検討会議を継続し、地域づくり組織の体系や中間支援組織のあり方、行政の支援について様々な例を示しながら、具体的な方向性を決めていく。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	まちづくり計画に基づき、地域住民のニーズに沿ったきめ細やかな事業展開をめざす地域づくり組織が、継続的に活動運営をしていくための交付金を交付する。 また、持続可能な住民自治をめざして、新たに地域づくり組織を設立しようとする組織に対して設立準備のための支援をする。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	

平成30年度 事務事業評価シート

(単位:千円)

事業属性	事業名(コード)	地域づくり人材育成事業(大江支所)			130251	担当課	大江支所	
	開始年度	平成29(2017)	終了予定年度	平成29(2017)	作成責任者	山中 忠雄		
	歳出費目	款) 総務費	項) 総務管理費	目) 地域交流推進費	決算附属資料	86	頁	
	施策の大綱	市民協働の推進			関連計画等	-		
	施策名	新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化する			根拠法令等	-		
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地域の問題解決に向け、住民が主体となって大江の目指す将来像を実現するため、地域リーダーとなる人材の育成を目的とする。						
	対象者	地域リーダー	対象者数	1	一人当たりコスト	1,331.00		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他 <委託先・実施主体等>						
	事業概要	地域リーダー養成塾参加のための旅費を交付する。						
	主な経費と 具体的内容 (H29実績)	項目		具体的な内容			H29経費	
		旅費		研修旅費			537	
負担金		研修参加負担金			19			
関連事業								
予算と執行の状況	区分			H28	H29	H30	H31要求	
	事業費	当初予算...①		0	691	0	0	
		補正予算...②		0	0	0	0	
		繰越し等...③		0	0	0	0	
		財源内訳	一般財源		0	0	0	0
			国支出金		0	345	0	0
			府支出金		0	0	0	0
			地方債		0	0	0	0
			その他特財		0	346	0	0
			特定財源名称 (H29実績)	地方創生推進交付金		249	国補助金	16
		ふるさと創生事業基金繰入金		307	基金繰入金	38	頁	
	職員人件費	従事職員数(正職/嘱託)		0/0	0.08/0	0/0	/	
		概算人件費...④		0	640	0		
総事業費(①+②+③+④)...⑤			0	1,331	0			
執行状況	執行額...⑥			0	556			
	執行率(⑥/(①+②+③)×100)			0.0%	80.5%			
業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	最終目標	
		人材育成人員	人	/	1/1	/	1	
				/	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H29	最終目標	
		講演実施回数	回	/	2/2	/	2	
		単位あたりコスト		0.0	278.0			
		講演会参加者数	人	/	246/300	/	300	
単位あたりコスト			2.3					

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 ▽担当課による自己評価△	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域づくりを進めるにあたり、地域の牽引力となる人材の育成が必要とされる。地域リーダー養成塾に参加することにより、効果ある指導を受け、全国的な人との交流により情報網を確立できる。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	地域リーダー養成塾参加により効率的な研修を受けることができた。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果目標については、期待される目標に達しており、活動内容により一層の効果が期待できる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	市民粋からの参加において、地域リーダー養成塾の受講により、地域リーダーとしての見聞、資質を深め、他市参加者との交流により人的ネットワークを築いた。今後の地域活動の牽引役となる活動が期待される。	
	今後の課題及び方向性	研修受講者が研修により取得した地域づくりの知識と参加者とのネットワークを活用し、地域活動において、自らが牽引役となり、地域イベント、会議等に積極的に参加し、地域リーダーとなる人材の発掘、育成の取り組みが必要とされる。		
庁内及び外部による評価	二次評価 (庁内) 【行革担当課記入】	所 見 ・研修の成果が、大江の中で広く共有される/活用される工夫を		
	三次評価 (外部) 【行革担当課記入】	所 見		
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	内 容	
		<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	・平成29年度実施し、平成30年度に事業廃止。 ・大江まちづくり住民協議会と連携し、地域活動において各種イベント、会議等に研修受講者の積極的な参加を促し、人的ネットワークの形成を図る。	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H30)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】	
		<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		